

財政状況の公表（平成30年5月公表 平成29年度下半期の財政状況）

平成29年度下半期の財政状況は、次のとおりです。

金額、割合は、原則として表示単位未満で四捨五入し、端数整理をしています。このため、合計額などの数値は、表示している数値から算出した値とは異なる場合があります。

各会計の予算執行状況

平成29年度下半期の予算の執行状況は、平成30年3月末現在、次のとおりです。

各会計予算の執行状況

一般会計および各特別会計の執行状況は次のとおりです。なお、出納整理期間(4月1日～5月31日)の収入額と支出額が反映されていないため、最終的な決算額とは異なります。

各会計予算の執行状況					
会計	予算現額 (億円)	収入済額 (億円)	収入率 (%)	支出済額 (億円)	執行率 (%)
一般会計	1,289	1,137	88.2	1,014	78.7
用地特別会計	44	41	93.8	30	68.9
国民健康保険事業特別会計	386	355	92.2	348	90.4
後期高齢者医療特別会計	67	59	88.1	66	98.8
介護保険特別会計	223	206	92.3	199	89.3

一般会計予算の執行状況

平成30年3月末現在の執行状況は次のとおりです。

歳入内訳				
区分	予算現額(億円)	収入済額(億円)	収入率(%)	
特別区税	337	299	88.8	
特別区交付金	340	355	104.4	
地方消費税交付金・利子割交付金等	83	88	106.5	
負担金、使用料及び手数料	34	30	88.0	
国・都支出金	335	287	85.8	
諸収入	12	10	78.7	
特別区債	11	0	0.0	
その他	138	67	49.0	
歳入合計	1,289	1,137	88.2	

歳出内訳 【目的別】				
区分	予算現額(億円)	支出済額(億円)	執行率(%)	
議会費	9	9	97.1	
経営費	72	45	63.0	
都市政策推進費	47	13	27.3	
地域支えあい推進費	49	44	89.2	
区民サービス管理費	162	127	78.3	
子ども教育費	318	272	85.7	
健康福祉費	317	291	92.0	
環境費	58	54	93.3	
都市基盤費	118	88	74.8	
公債費	42	42	99.9	
その他	98	29	29.8	
歳出合計	1,289	1,014	78.7	

補正予算のあらまし（平成29年度下半期）

平成29年度下半期には、社会経済状況などの変化に対応するため、予算の補正を以下のとおり行いました。

10月（平成29年第3回区議会定例会）

一般会計

1億3,988万3千円の追加補正をしました。歳出で、衆議院議員選挙経費を計上しました。

11月（平成29年第4回区議会定例会）

一般会計

1億3,745万6千円の追加補正をしました。歳出で、弥生町三丁目周辺地区の避難道路整備に係る経費、行政系人事制度の見直しに伴う人事・給与総合情報システムの改修などの経費の増額によるものです。

2月（平成30年第1回区議会定例会）

一般会計

48億3,934万円の減額補正をしました。歳入では、国庫支出金、都支出金、繰入金、特別区債などの減額、特別区税、特別区交付金などの増額をしました。歳出では、事業規模変更に伴う減額、各種積立基金などの増額をしました。

用地特別会計

8,011万8千円の減額補正をしました。

国民健康保険事業特別会計

24億7,813万5千円の減額補正をしました。

後期高齢者医療特別会計

5,469万3千円の追加補正をしました。

介護保険特別会計

4億1,522万4千円の追加補正をしました。

区債・基金・一時借入金・区の財産の状況

特別区債の状況

将来にわたり区の財産となる、土地の購入や公共施設整備などの財源として発行します。いわゆる借金のことです。

平成30年3月末の現在高は次のとおりです。

区債の状況		
区債の種類(発行目的)	平成30年3月末 現在高(億円)	平成29年9月末 現在高(億円)
総務債（庁舎の整備など）	2	3
民生債（社会福祉施設の建設など）	21	22
衛生債（ごみ処理施設の整備など）	8	10
都市整備債（橋・公園の整備など）(注)	48	64
教育債（小・中学校の整備など）	48	50
減税補てん債（住民税減税に伴う減収分の補てん）	20	22
その他（公共用地の先行取得など）	54	72
合計	202	242

(注) 土木債を含む

基金

基金には、年度間の財政調整を図るための財政調整基金、将来の特別区債の償還に備えるための減債基金のほか、特定の目的のために積み立てるものなどがあります。条例により設置する、貯金に当たるものです。

基金の種類、設置目的と平成30年3月末の現在高は次のとおりです。

基金の種類と目的			
基金の種類	設置目的	平成30年3月末 現在高(億円)	平成29年9月末 現在高(億円)
財政調整基金	年度間の財源の調整	289	289
減債基金	特別区債の償還財源確保	31	20
社会福祉施設整備基金	社会福祉施設の整備・建設	37	37
義務教育施設整備基金	義務教育施設の整備・建設	201	201
平和基金	平和事業に要する財源確保	1	1
区営住宅整備基金	区営住宅の整備	11	11
介護給付費準備基金	介護保険給付費の財源確保	24	23
道路・公園整備基金	道路・公園の整備に要する財源確保	27	27
まちづくり基金	総合的なまちづくりに要する財源確保	82	82
区民公益活動推進基金	区民公益活動に必要な資金の助成の財源確保	0 (48万円)	0 (38万円)
環境基金	地球温暖化防止対策に要する財源確保	1	1
合計		704	691

一時借入金

特別区民税などの収入時期と経費の支出時期とのずれなどから、支払いに必要な資金が一時的に不足する場合に、金融機関などから借り入れるお金のことです。

平成29年度下半期の一時借入金は、ありませんでした。

区の財産

いろいろな事業を実施していくためには、道路、公園などの事業用地や庁舎などが必要です。区ではこうした土地建物のほか物品などの財産を保有しています。これらの財産については、常にその適正な管理に努めています。なお、50万円以上の重要な物品については、特別整理備品として管理しています。

平成30年3月末現在の保有高は、次のとおりです。

区の財産		
財産の種類	平成30年3月末現在	平成29年9月末現在
土地	100万6,492.24平方メートル	100万6,435.34平方メートル
建物	48万7,546.14平方メートル	48万6,877.49 平方メートル
備品(50万円以上)	2,437点	2,374点

区民の税負担

区民のみなさんに納めていただく特別区民税の、平成30年3月末現在の課税総額を区民の人数および世帯数で割って算出した年間の税負担額は、次のとおりです。

・1人あたり 95,341円(昨年3月末は94,224 円)

・1世帯あたり 154,818円(昨年3月末は153,996 円)

平成30年4月1日現在 人口 329,577人、世帯 202,963世帯で算出(外国人含む)